

キャリアNews No.12

個人の生き方・働き方が多様化する中で、組合員のなかには自身のキャリアで悩んでいる方もいます。もし相談があった時、私たち労働組合の執行委員はどのように対応したらいいのでしょうか。
この「キャリアNews」では相談事例をもとにどのように支援すればいいのか、経験豊富なキャリアカウンセラーがアドバイスします。



相談事例 Lさん 入社2年目 男性 マーケティング職

私は、入社後希望した今の部署に新人配属されて1年間勤務してきました。納期優先で社内調整等の内向きな対応が多い今の仕事は、自分が想像していた仕事と違ってやりがいを感じられません。本来の自分を活かせる場を探したいので相談に乗って下さい。

～Lさんは、希望どおりの職場には配属されましたが、入社前に思い描いていたイメージと実際に現場で働いてみてのギャップに悩んでいるようです～



キャリアカウンセラーとしての対応



問いかける

そこで、今までの仕事の内容と今回相談しようと思ったきっかけを尋ねると、Lさんは、仕事に対する思いや悩みの理由を語ってくれました。

Lさんの思い



- ・担当業務は、顧客向けイベントの企画・運営。この1年間は他部門との事前調整や現場のトラブル対応に日々追われて、やりたかったイベント企画や設計の仕事は出来なかった。
- ・毎日精一杯頑張ってきたが、結果として自分が何かを残している実感がない。
- ・「自分を活かせる仕事を通じて、自己実現を目指す」ことを目標にこの会社に就職したが、今の職場環境では出来そうにない。
- ・今の仕事をしていて、果たしてそれが将来なりたい自分に繋がるか疑問に思う。



傾聴する

自分なりのキャリア観を持って働いてきた新人のLさんは、入社前にイメージしていた職務内容や職場環境と現実のギャップにより今の職場では成長できないと思い込み、自分の働き方(キャリア)に不安を感じて悩んでいるように見受けられました。

一緒に考える

その話を伺ったキャリアカウンセラーは、Lさんのこれまでの仕事振りや、将来に対する不安を受容、共感しつつ、Lさんの今後のキャリア(自分らしい生き方・働き方)について一緒に整理しながら考えていきました。

その中でキャリアカウンセラーは、

- ・「自分のキャリアを主体的に捉えたい」というLさんの思いは大事なことである。
- ・一般的に入社3年くらいまでは、自分の「やりたいこと(WILL)」というよりも、会社からの期待「やるべきこと(MUST)」(仕事の基本的スキル習得等)に取り組み、自分の能力「出来ること(CAN)」開発に注力する時期と言われている。
- ・そういう観点から見たLさんのこの1年は、仕事経験(部門間調整、トラブル対応等)を通じてビジネスの基本能力(課題対応力、コミュニケーション力)を習得し、将来なりたい姿に繋がっていく為の貴重な期間だったと思われる。

キャリアカウンセラーとしての対応

- その確認の意味も含めて職場の上司や先輩と対話して、この1年間のLさんの仕事振りや今後の期待などのフィードバックを受ける。
 - その後、現在の自分を自己理解の3つの観点(WILL,CAN,MUST)で整理した上で、今後3～5年後のありたい姿(キャリア・ビジョン)を考える。
- 等の話を、事例を交えてLさんに伝えました。



気づきを与え、語らせる

その結果面談の最後にLさんから下記のような話がありました。

Lさんからのお話



- キャリアカウンセラーと話をし、もやもやしていた自分の気持ちの整理が進みました。
- 今までには自分のやりたいことを中心に考えていましたが、今後は部門の目指すビジョンや私への期待等の話を上司から聞いて理解した上で、自分のキャリア・プランを検討してみたいと思います。



キャリアカウンセラーの役割

キャリアカウンセラーは、相談者が自分のキャリア(働き方、生き方)を考えるお手伝い役です。

今回は本人の悩みや希望を受容・共感しつつ、自分の持っていた仕事のイメージと現実のギャップに悩んでいたLさんに対して、「第三者」の視点での助言や情報提供等の支援を通じて、Lさんのキャリア・プラン作りをLさんに寄り添って支援しました。

このように、相談のきっかけや悩みの内容を尋ねながら(問いかけ)、本人の話(悩み・大切にしたい事..)を良く聴き(傾聴)し、ときには第三者の視点にたった情報提供等しながら、本人にとって望ましい今後のキャリアについて一緒に考え(対話)、相談者のキャリア・プラン作りを支援する(気づきを与える)のが、キャリアカウンセラーの役割といえます。

～あなたのキャリア(しごと人生)と一緒に考えます～

働く私たち自身が自らの手で自分らしい生涯を作り出していくために、「電機連合キャリアデザインセンター」では経験豊富なキャリアカウンセラーが電話相談に応じ、あなたのキャリア(しごと人生)と一緒に考えます。プライバシーもしっかり保護されますので、安心してご相談下さい。

～キャリアについて、あなたの？を気軽にお話し下さい～



三田勝彦 先生

情報通信システムメーカーに35年勤務しシステム営業や販売促進業務に従事。キャリアコンサルタント資格取得後は東京商工会議所にて、従業員のキャリア形成を支援する「セルフ・キャリアドック制度」の普及を担当し、1000名以上の経営者や従業員向けのセミナー講師やキャリアカウンセリングの経験を持つ。現在はカウンセリングを通じた働く人の就職・転職・キャリア支援と、企業内キャリア開発セミナー講師として活動中。

無料電話相談(1週間前の事前予約制)

対象

組合員本人とその家族
(配偶者・子ども)

時間

最長50分

原則

毎週水曜日(祝日、年末年始を除く)
17:00～20:00

<https://www.jeiu.or.jp/wlb/jitsugen/cat1/>

電機連合キャリアデザインセンター

検索

